

当院で検査を受けられました患者様へ

検査結果の通知日、解釈、治療方針について、当院では以下のようにご案内しております。

症状がなく、検査結果がすべて陰性の場合は再度ご来院いただく必要はございません。

- **淋菌(核酸同定 PCR)**3, 4 日後:(+)の場合は点滴による治療が必要ですので、ご来院下さい。オーラルを含むパートナーとの性行為は控えるようにし、2, 3 週間後に治癒検査((+)→(-)を確認する検査)が必要となります。
- **クラミジア PCR**3, 4 日後、**マイコプラズマ(M. ジェニタリウム、M. ホミニス)、ウレアプラズマ(U. パルバム、U. ウレアチカム)**7-14 日後:(+)の場合は飲み薬による治療が必要ですので、ご来院下さい。性行為は、控えるようにし、2, 3 週間後に治癒検査((+)→(-)を確認する検査)が必要となります。
- **トリコモナス(トマツ)**1, 2 日後:男性は飲み薬、女性は飲み薬と膣錠による治療が必要ですので、ご来院下さい。タオル等でも感染しうるため、同居の方がいる場合はご注意ください。2, 3 週間後に治癒検査が必要となります。
- **一般細菌(一般トマツ, グラム~菌)**1, 2 日後、**カンジダ(トマツ)**1, 2 日後:(+)の場合は、男性は尿道炎や亀頭炎症状がある場合は飲み薬やクリームによる治療が必要です。女性は外陰部のかゆみ、おりもの増加、悪臭などの症状がある場合は、膣洗浄、膣錠、クリームによる治療が必要ですので、ご来院ください。症状がない場合は、常在菌が少しだけ増えたものと考え、様子を見ましょう。治癒検査は不要です。
- **梅毒 TPHA**1, 2 日後:(+)の場合は、追加血液検査(RPR 定量)に進みます。オーラルを含むパートナーとの性行為は控えるようにし、お薬をもらいにご来院下さい。
- **HIV 抗原抗体**2, 3 日後:1.0 以上の場合、追加検査が必要ですのでご来院下さい。
- **B,C 型肝炎(HBs抗原、HCV3 世代)**2, 3 日後:(+)の場合、肝胆膵内科にご紹介いたします。
- **尿沈渣**1, 2 日後:白血球の上昇(毎視野 4 個以上)を認めた場合、男性は尿道、女性は膀胱の炎症が示唆されます。細菌がある場合は『細菌(+)]と表示され、細菌が認められない場合は、『細菌』の項目はありません。他の項目は観察された細胞などを意味しますが、性感染症とは関係がありませんのでご心配いりません。

*再来院されるべきか迷われた場合は、ご来院いただき、医師にご相談ください。

*メールやお電話での検査結果解釈は受け付けておりませんので、ご了承ください。